

月刊 ととろ


 独立行政法人国立病院機構
 いわき病院

第200号

令和2年12月発行

National Hospital Organization Iwaki National Hospital

信条

- ◆ 患者さま本位の医療を行います
- ◆ 患者さま及び家族の生活を大事にします
- ◆ 科学的根拠に基づいた質の高い医療を提供します

一足先にクリスマス会



12月2日(水)、重症心身障がい児(者)病棟において「クリスマス会」が開催されました。

例年は患者さんのご家族や外部からの出演者をお呼びして盛大に開催しておりましたが、今年はコロナ禍ということもあり、患者さんと病院スタッフのみでの開催となりました。

副院長のあいさつの後、キャンドルサービスでは毎度恒例の珍父さんが登場し、ありがたいお言葉を聞いてみんなでキャンドルに灯りをともしました。その後、療育指導



室スタッフによるハンドベル演奏が行われました。今回は珍父さんの指揮の下で「星に願いを」を演奏しました。皆さんハンドベルの音色に聴き入っている様子でした。

また、クリスマスにちなんだゲームとして「おもしろ神経衰弱」を行いました。クリスマスや冬にちなんだ歌の曲名とその中に出てくる

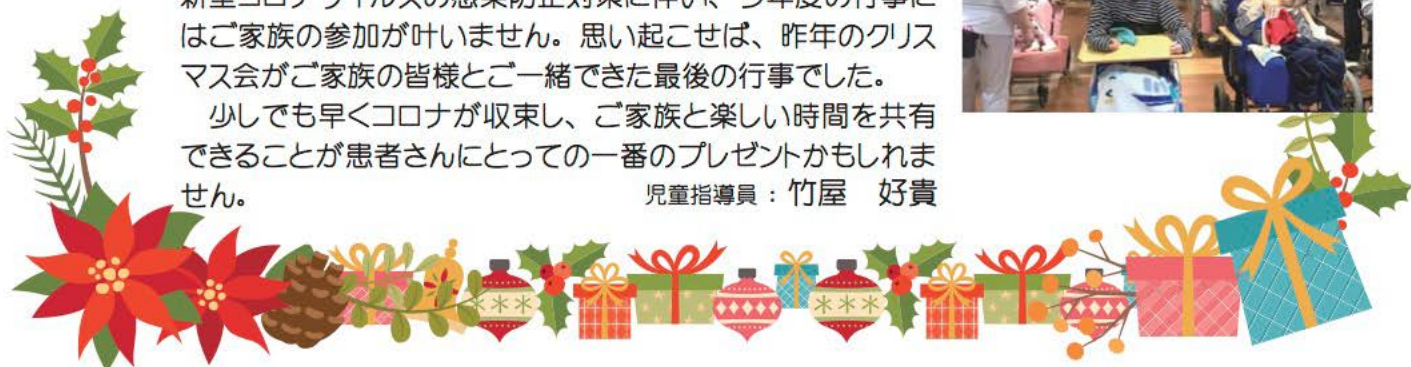
歌詞の一部を組み合わせるといふ少し難しい内容でしたが、患者さんとスタッフが協力して取り組む様子が見られました。

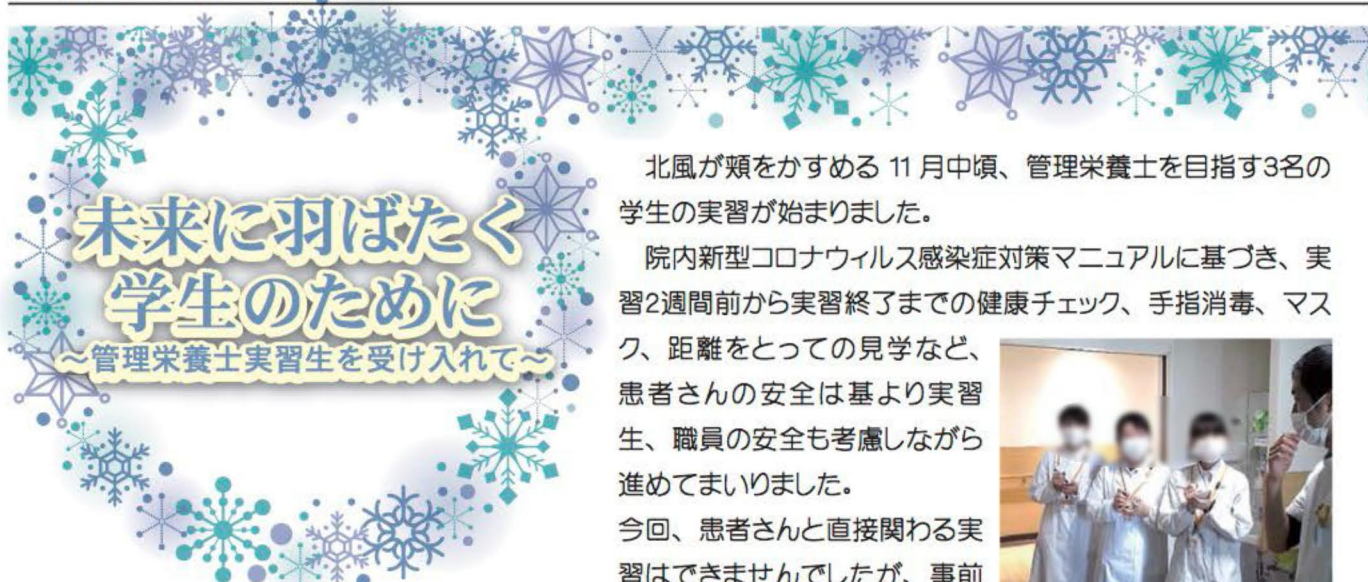
会の後半では、サンタクロースが登場し、患者さん一人ひとりにプレゼントを配ってくれました。プレゼントをもらって嬉しそうな顔や、中身が気になって仕方が無い様子など、様々な表情が見られました。

新型コロナウイルスの感染防止対策に伴い、今年度の行事にはご家族の参加が叶いません。思い起こせば、昨年のクリスマス会がご家族の皆様とご一緒できた最後の行事でした。

少しでも早くコロナが収束し、ご家族と楽しい時間を共有できることが患者さんにとっての一番のプレゼントかもしれません。

児童指導員：竹屋 好貴





未来に羽ばたく 学生のために

～管理栄養士実習生を受け入れて～

北風が頬をかすめる 11月中頃、管理栄養士を目指す3名の学生の実習が始まりました。

院内新型コロナウイルス感染症対策マニュアルに基づき、実習2週間前から実習終了までの健康チェック、手指消毒、マスク、距離をとっての見学など、患者さんの安全は基より実習生、職員の安全も考慮しながら進めてまいりました。

今回、患者さんと直接関わる実習はできませんでしたが、事前



課題で立てたイベント献立を提供するまで、食材の切り方、調理、出来上がりのイメージ等を調理スタッフと打ち合わせ、実際に厨房に入ってみて、調理工程に問題はなかったか、量・味付・見栄えはイメージ通りだったか、患者さんの喫食率はどれくらいだったか等の一連の流れを実習してもらいました。また、他部署の方々にご協力いただき、他職種の業務や管理栄養士の業務との関わりなども説明していただきました。

実習を終えて、良かった点・反省する点など、新たな課題が見つかったのではないかと思います。患者さんに「食べてもらう」ことを第一に考えて、理想とする管理栄養士を目指していただければと思います。

主任管理栄養士：仁和 愛里

私は栄養管理を行う上で、情報を読み取る力や考える力が大切だと考えています。実際の食事場面や栄養指導での患者さんの様子を見学することで、聴き取り方や患者さんごとに栄養リスクが異なるということも学んでもらいました。その実習の集大成として、読み取った情報から自分の考えをまとめ、患者さんの栄養管理プランを作成してもらうことで、考える力の大切さや難しさを感じてもらえたかと思います。一生懸命に取り組んでいる姿勢や質問している様子を見て、管理栄養士として大切なことを学んでもらえたこと嬉しく思いました。

管理栄養士：松本 祐那

郡山女子大学 家政学部 食物栄養学科3年



阿部 美咲さん



柴田 明音さん



高木 紗津希さん



コロナなんかには負けないぞ！フォトコンテスト

今年は部署対抗はどうかと試行してみました。楽しんでいただけましたでしょうか。作品数は9つだけなので、密な状況で展示です。なぜか人対動物の様相を呈しておりました。結果は次の通り。

| | |
|---------------------|------------|
| 最優秀賞：「リハ科のアンバサダー」 | リハビリテーション |
| 優秀賞：「我ががムードメーカー」 | リハビリテーション |
| 敢闘賞：「あゆを狙え!!」 | 指導室連携室グループ |
| おしまいDEATH賞：「アクアマリン」 | 第1病棟 |

選ばれた部署は12月末の仕事納めにて表彰いたしました。おめでとうございます。

患者サービス向上委員会フォトコンテスト担当
診療放射線技師長：齋藤 雅伸



12月7日に夜間を想定した防災訓練が行われました。計画通りとはいえ、大きな警報が鳴り緊張が走ります。病棟の看護師や患者さんに聞こえるように大きな声で「避難すること、落ち着いて行動すること」を呼びかけながら避難を開始しました。その間にも他の部署から応援が来棟するのですが、1分が5分に感じます。

特に夜間は限られた人数で避難しなければなりません。次に誰を誘導するのかなど、コミュニケーションの重要性を感じました。また、避難した後、全員が避難したかの確認を確実にすること防火シャッターを閉めることなどを再確認することができました。

万が一は無いに越したことはありませんが、各自が冷静に安全に行動するために病棟でもシミュレーションを重ねていきたいと思います。

第2病棟 副看護師長：齋藤 久美子





NHO PRESS ~国立病院機構通信~

いわき病院は、全国 140病院からなる国立病院機構（NHO: National Hospital Organization）のひとつです。

NHO では各病院の活動を紹介する『NHO PRESS』を発行しています。

外来待合室などに設置しています。ぜひご覧になってください。

国立病院機構ホームページでは最新号と?過去の『NHO PRESS』を掲載しています。



QRコード

NHO PRESS 検索

いわき病院の診療体制等について

- 診療科目 内科、脳神経内科、外科、脳神経外科、小児科（小児神経疾患）、リハビリテーション科
- 外来受付 8:30~11:30（ただし、急患につきましては電話にてご相談下さい。）
- 診療時間 8:30~17:15

外来担当医師診療日程表 [平成31年4月~]

| 区分 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 |
|------------------|--------------------------|------------------------------|-------------------------|----------------------------------|------------------------|
| 午前 | 内科 診察室① 鈴木 診察室② 市原 | 内科 診察室① 無量井(第2) 診察室② 齋 | 内科 診察室① 鈴木 診察室② 齋 | 内科 診察室① 鈴木 | 内科 診察室③ 仙台医療センター |
| | 脳神経内科 診察室③ 尾田宣仁 | 脳神経内科 診察室③ 會田隆志 | 脳神経内科 診察室③ 尾田宣仁 | 脳神経内科 診察室① 関 / 會田 (交代制) | 脳神経内科 診察室① 関 晴朗 |
| 午後 | 外科 診察室② | | | 外科 診察室② 田崎 博 | |
| | 脳神経内科専門外来（予約制） | | | | |
| | 神経難病 神経筋疾患 《診察室①》 | | （脳神経内科） 関 晴朗 | | |
| 小児神経外来（予約制） | | | | | |
| 小児神経外来 《診察室①》 | （小児科） 柳沢俊郎 | | | （小児科） 柳沢俊郎 | |



■ お知らせ ■

◆患者相談窓口
患者さんやお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談窓口』と『ご意見箱』で対応しています。なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

◆当院受診について
他の医療機関に通院中の方は、主治医の先生に当院地域医療連携室を通して診療予約をとって頂いた上で来院願います。

